

科目名 Subject	エステティック基礎理論Ⅲ Basic Esthetics TheoryⅢ		教員名	エステチーム	
開講年次	1	開講時期	後期	単位	1単位
必修／選択	必修	授業形態	講義	時間	30時間
実践的教育	○				
主な学習効果	知識・技能	思考力・判断力	表現力	主体的行動力	ホスピタリティ・ コミュニケーション力
	◎	○	○	○	○
科目の概要	エステティック基礎理論Ⅰ・Ⅱにて学んだ、関連法規、カウンセリング、衛生消毒を基に、エステティックに関わる基礎的な知識を理解し実践する。カウンセリングを行い、お客様に適切なアドバイスを行う。				
授業の目標	エステティック基礎理論Ⅰ・Ⅱにて学んだ、法規、カウンセリング、消毒法を基に、実際にサロンにおいてはこういった行動が正しいものか理解し、実践できる。異年齢（若者や高齢者）、生活習慣の違うお客様に対し、悩みと要望を聞きだし、それに対して的確なアドバイスが実践することができる。				
時間外学習 （予習・復習）	授業で学んだことを復習し、次の授業の内容を確認し、教科書等で予習すること。 授業では教科書等の内容が理解されていることを前提として、授業を開始致します。 理解するためには、各回60分程度の予習と復習がされていることを想定します。				
教科書・教材	教科書	新エステティック学（日本エステティック協会テキスト）			
	教材				
	使用設備・備品	全身美容実習室・フェイシャル室			
	参考文献				
評価方法	実技試験、筆記試験 授業を通しての学習意欲。平常点20%（小テスト、提出物等含む）、試験80%				
	なお、出席数が不足の場合は評価対象とはしません。				
学生へのフィードバックの方法	定期試験の要点について、掲示にて解説を行います。				
履修上の注意	本授業はエステティックの資格を取得する為に必要な科目であることから授業時間数の90%を下回る出席率の場合はエステティック資格取得の為の受験が出来ないので注意すること。また、授業中の居眠りや私語など他の学生に迷惑がかかる様な行為が目立つ場合は、欠席扱い又は実習室を退出させる場合もある。				
本科目履修と 関連する資格	資格名	日本エステティック協会 認定エステティシャン 日本エステティック業協会(AEA) 認定エステティシャン 日本エステティック業協会(AEA) 上級エステティシャン			

授業計画			
	授業内容	到達目標	予習・復習・備考
第 1 回	関連法規①（理解と説明）	エステティックに関係する関係法規と消費者契約法について理解し的確に回答できる。	エステティック基礎理論Ⅰ（関連法規）の復習と予習（新エステティック学理論編ⅢP. 53～経済行為に関する法律の確認）
第 2 回	関連法規②（トラブルへの対応）	エステティックに関係する関係法規と実際に起きたトラブルについて理解し述べるができる。	前回の復習と予習：新エステティック学テキスト理論編ⅢP. 61～エステティック業界の統一自主基準の確認
第 3 回	エステティックカウンセリング①（手順の理解）	一人ひとりの悩みや要望にあったカウンセリングを体験し実践できる。	エステティック基礎理論Ⅱ（カウンセリング）の復習を行う。カウンセリングの流れの確認。
第 4 回	エステティックカウンセリング②（手順の実践）	一人ひとりの悩みや要望を聞き出すのに必要な施術前の確認事項について述べるができる。	前回の復習と予習：新エステティック学テキスト理論編ⅡP. 121施術前の確認を確認する
第 5 回	エステティックカウンセリング③（アドバイスの理解）	カウンセリングを行い、施術後のフォロー（アドバイス）を体験し実践できる。	前回の復習と予習：新エステティック学テキスト理論編ⅡP. 125施術後のフォローを確認する
第 6 回	エステティックカウンセリング④（アドバイスの実践）	お客様の悩みや要望に合ったコース選択とアドバイスを体験し実践できる。	前回の復習と予習：新エステティック学テキスト理論編ⅡP. 128～カウンセリング手順を確認する
第 7 回	エステティックカウンセリング⑤（アドバイスの確認）	一人ひとりの悩みや要望にあったカウンセリングとアドバイスを体験し実践できる。	前回の復習と予習：新エステティック学テキスト理論編ⅡP. 128～カウンセリング手順を確認する
第 8 回	エステティックカウンセリング⑥（アフターケアの理解）	高齢者を含めた異年齢の方への対応の仕方やアフターケアアドバイスを理解し的確に回答できる。	前回の復習と予習：新エステティック学テキスト理論編ⅡP. 128～カウンセリング手順を確認する
第 9 回	衛生管理①（手順の理解）	サロンで実践される消毒方法を身に付ける。フェイシャル機器の正しい消毒法を理解し的確に回答できる。	予習：新エステティック学テキストのフェイシャル機器の正しい消毒法についての確認
第 1 0 回	衛生管理②（手順の実践）	サロンで実践される消毒方法を身に付ける。フェイシャル機器の正しい消毒法を理解し的確に回答できる。	前回の復習と予習：新エステティック学テキストのフェイシャル機器の正しい消毒法についての確認
第 1 1 回	衛生管理③（手順の確認と実践）	サロンで実践される消毒方法を身に付ける。ボディ機器の正しい消毒法を体験し実践できる。	前回の復習と予習：新エステティック学テキストのボディ機器の正しい消毒法についての確認
第 1 2 回	衛生管理④（手順の実践と確認）	サロンで実践される消毒方法を身に付ける。ボディ機器の正しい消毒法を体験し実践できる。	前回の復習と予習：新エステティック学テキストのボディ機器の正しい消毒法についての確認
第 1 3 回	衛生管理⑤（管理方法の理解）	消毒済みの機材の正しい管理方法を理解し的確に回答できる。	前回の復習と予習：新エステティック学テキストのボディ機器の正しい消毒法と保管方法についての確認
第 1 4 回	衛生管理⑥（管理方法の実践）	消毒済みの機材の正しい管理方法を理解し選択することができる。	前回の復習と予習：新エステティック学テキストの各機器の正しい消毒法と保管方法についての確認
第 1 5 回	衛生管理⑦（管理方法の確認）	サロンで実践される消毒方法を身に付ける。短時間で安価、効果的な消毒方法を選択することができる。	前回の復習と予習：新エステティック学テキストの短時間で安価、効果的な消毒方法を選択についての確認